

## 第13回中四国糖尿病研修セミナー

皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第13回中四国糖尿病研修セミナーを下記の要項で開催させていただくことになりました。本セミナーは、糖尿病診療・療養指導についての最新の情報を糖尿病治療に携わる多くの職種の皆様にご提供することで、皆様の日々の診療における知識や技術の向上に寄与することを目的としております。

近年、糖尿病薬物療法の選択肢が急速に広がっていることから、今回、「チームで取り組む薬物療法とそのリスクマネジメント」をテーマに教育講演・実践セミナー・シンポジウムを企画しました。糖尿病の病態・治療について最新の情報を得ていただき、困難な症例への対応とその工夫と一緒に考えていただければと存じます。本セミナーが皆様の明日からの診療・療養指導の一助となることを祈念致しております。

ご多忙とは存じますが、多くの皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会<2群>2単位 (申請中)

日本糖尿病教育・看護学会<1群>2単位 (申請中)

日本病態栄養学会<1群>2単位 (申請中)

日 時：平成27年3月1日(日)

会 場：岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号

TEL：086-214-1000 FAX：086-214-3600

主 催：日本糖尿病学会中国四国支部

後 援：一般社団法人 日本糖尿病療養指導士認定機構、一般社団法人 日本糖尿病教育・看護学会、一般社団法人 日本病態栄養学会、一般社団法人 岡山県医師会、公益社団法人 岡山県看護協会、公益社団法人 岡山県栄養士会、一般社団法人 岡山県病院薬剤師会、一般社団法人 岡山県臨床検査技師会、一般社団法人 岡山県理学療法士会

世話人：村尾 敏 (KKR高松病院 糖尿病内分泌科)

企画責任者：齋藤 弘子 (KKR高松病院 看護部 糖尿病看護認定看護師)

参加費：3,000円(お申し込み後、銀行振り込みまたはコンビニ決済にてお支払いください。)

定 員：500名(定員になり次第締め切らせていただく場合があります)

参加申し込み：事前参加のみです。下記セミナーホームページよりお申し込みください。

セミナーホームページ：<https://www.convention-w.jp/jdss13>

申し込み締切日：平成27年2月16日(月) 正午

### ■参加申し込みについてのお問い合わせ

運営事務局 株式会社共同内

〒701-0205 岡山県岡山市南区妹尾2346-1

TEL：086-250-7681 FAX：086-250-7682

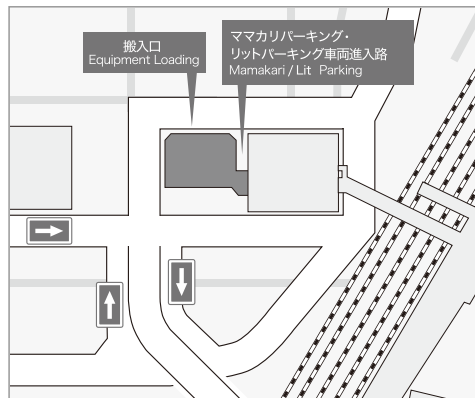
E-mail：jdss13@wjcs.jp

### ■プログラムについてのお問い合わせ

事務局 KKR高松病院 臨床研究部内 担当 伊原木

〒760-0018 香川県高松市天神前4-18

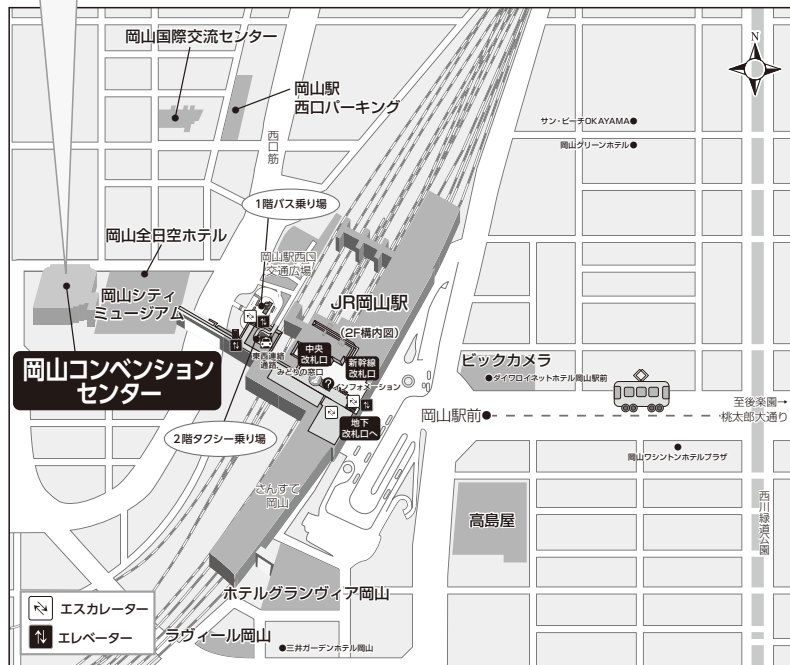
TEL：087-861-3261 FAX：087-835-0793



株式会社岡山コンベンションセンター  
〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号  
Tel, 086-214-1000  
Fax, 086-214-3600

OKAYAMA CONVENTION CENTER Co.Ltd.  
14-1.Ekimotomachi,Kita-Ku,Okayama 700-0024,Japan  
Tel, +81-86-214-1000  
Fax, +81-86-214-3600

■交通のご案内  
JR岡山駅中央改札口より徒歩3分  
岡山I.C.より自動車30分



<プログラム>

テーマ：「チームで取り組む薬物療法とそのリスクマネジメント」

8:30 受付開始  
9:00 世話人 開会挨拶

KKR高松病院 糖尿病内分泌内科 村尾 敏  
9:05 糖尿病学会中国四国支部 支部長挨拶  
山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学 谷澤 幸生

9:20~10:10 教育講演1

●2型糖尿病の成因解明と治療法の新展開

(座長) 山口大学大学院医学系研究科 病態制御内科学 谷澤 幸生  
(演者) 愛媛大学大学院医学系研究科 糖尿病内科 大澤 春彦

10:10~11:00 教育講演2

●慢性の病いを生きる姿勢を支える知と技

(座長) 元愛媛大学大学院医学系研究科 看護学 中村 慶子  
(演者) 元高知県立大学看護学部・看護学研究科/慢性期看護学 宮武 陽子

11:00~11:10 休憩

11:10~12:00 実践セミナー1

●薬物療法をいかすSMBG、CGM

(座長) 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学 和田 淳  
(演者) 心臓病センター榊原病院 糖尿病内科 清水 一紀

12:00~12:10 休憩

12:10~13:00 ランチョンセミナー

●患者さんを楽しくやる気にさせる糖尿病療養指導

(座長) 高知大学 医学部糖尿病内分泌代謝・腎臓内科 藤本 新平  
(演者) 京都医療センター 臨床研究センター予防医学研究室 坂根 直樹

13:00~13:10 休憩

13:10~14:10 実践セミナー2

薬物療法と療養指導

(座長) KKR高松病院 臨床研究部 笥 隆子

(1)私が考える情報収集のポイント

(演者) 坂出市立病院 看護部 溝上貴世美

(2)食事療法の実際

(演者) 岡山大学病院 臨床栄養部 坂本八千代

(3)運動療法の基本とそのリスク評価

(演者) KKR高松病院 リハビリテーション科 片岡 弘明

14:10~14:20 休憩

14:20~15:25 シンポジウム1

(座長) 三豊総合病院 代謝科 米井 泰治

ライフステージを考慮した薬物療法と療養指導

- 療養指導に工夫を要する患者への対応 -

(1)糖尿病教室入院患者におけるライフステージを考慮した薬剤師としての  
関わり

(演者) 岡山済生会総合病院 薬剤科 古謝 景子

(2)外来看護師の立場から考える療養支援

(演者) カメリア内科・糖尿病内科クリニック 看護部 喜田ひとみ

(3)理解力低下患者に対する家族を含めたチーム間でのかわり

(演者) 松山市民病院 看護部 豊崎 陽子

15:25~16:30 シンポジウム2

薬物療法とリスクマネジメント

(座長) 香川大学医学部附属病院 内分泌代謝科 菊池 史

(1)インスリン注射・SMBGに関する意識調査から見えた課題

(演者) KKR高松病院 看護部 齋藤 弘子

(2)内服薬に関するインシデントを予防するために看護師ができること

(演者) 心臓病センター榊原病院 看護部 岡村早紀子

(3)持参薬識別報告業務の意義とインスリンポンプを含めた患者・スタッフ  
教育

(演者) 慈風会白石病院 薬剤部 宮尾 公志

16:30 世話人 閉会挨拶

KKR高松病院 糖尿病内分泌内科 村尾 敏